

(様式)

普及項目	資源管理
漁業種類等	採貝業
対象魚類	アサリ
対象海域	熊本有明海

荒尾・玉名地区のアサリ生息状況調査及び生産量調査

県北広域本部水産課・安東 秀徳

【背景・目的】

県内アサリの主要産地である熊本県有明海沿岸の漁場（荒尾～横島）では、近年漁獲量が大幅に減少し、大きな問題となっている。この問題に対し、当該地域のアサリ生息状況及び生産量に係るモニタリング調査を実施することで、漁業者が行うアサリ資源の管理及び増殖に係る取組みを支援する。

【普及の内容・特徴】

(1) アサリ生息状況調査

管内 5 漁協 12 地区の主要漁場において調査定点を設定し、現地の漁業協同組合、関係市町及び熊本県漁業協同組合連合会と協働で 6 月（春期）と 9～10 月（秋期）の年 2 回、アサリの生息状況を調査した。各定点では 25cm×25cm の方形枠を用いて干潟の表層底泥を 2 回採取し、4 種の縦線篩を用いてサイズ別個体密度*を計数した。

*5 分貝（殻幅 15mm）、4 分貝（同 12mm）、3 分貝（同 9mm）、2 分貝（同 6mm）

平成 30 年秋期における 2 部貝以上の生息個数は表 1 のとおりであった。最高値は荒尾中部の 258 個/m²であったが、昨年同期の荒尾中部は 319 個/m²であり、前年度を下回った（前年度比 81%）。この傾向はほぼ全域で確認され、前年度を上回ったのは 12 点中 2 点のみ（大浜Ⅱ（前年度比 200%）及び横島東（前年度比 124%））であった。

(2) 生産量調査

アサリ生産量を、毎月 1 回、各漁業協同組合から聞き取り、前年と比較した。

調査の結果、平成 30 年（暦年、12 月末現在）における熊本県有明海のアサリ生産量は表 2 のとおり 434.9 トンで、前年を下回った（H29：640.1 トン）。地域別に見ると、荒尾～熊本北部長洲地域（195.2 トン、前年比 114.1%）は前年を上回ったが、緑川河口域（239.3 トン、前年比 58.8%）と白川河口域（0.5 トン、前年比 15.1%）は前年を下回り、特に菊池川河口域（0.0 トン、前年 59.1 トン）の不漁が目立った。

【成果・活用】

各漁協に情報提供したアサリ生息状況調査及び生産量調査の結果は、各漁協が取り組む水産多面的機能発揮対策事業の効果を評価するデータとして利用され、各漁協の担当者が同データを解析評価して組合員にフィードバックする等、アサリ資源保護管理に活用されている。

(様式)

表1 荒尾・玉名管内アサリ生息状況調査結果比較 (秋期調査)

(2分貝以上の生息個数/m²)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
荒尾北部	1	171	245	322	79	33	140	392	627	86
荒尾中部	0	30	153	391	123	24	84	652	319	258
荒尾南部	1	4	56	23	8	20	10	166	173	83
牛水	1	121	18	62	4	1	19	141	201	100
長洲	319	584	265	209	468	83	835	1,409	333	178
鍋	10	373	31	290	195	10	910	414	95	21
高道	38	612	75	581	131	174	973	359	254	26
大浜Ⅰ	113	352	281	160	216	13	2,020	655	66	52
大浜Ⅱ	22	67	128	22	74	26	1,246	367	44	88
大浜Ⅲ	35	146	128	21	5	0	117	96	169	-
横島西	1	44	-	24	5	25	591	225	140	12
横島東	4	158	832	170	192	5	33	126	120	149

表2 県北広域本部水産課管内の地域別アサリ生産量

地域名	漁協名	H30 漁獲量(t)	H29 漁獲量(t)	前年比(H30/H29,%)
荒尾～熊本北部 長洲地域	荒尾	140.7	121.6	115.7%
	熊本北部牛水	16.3	7.6	214.0%
	熊本北部長洲	38.2	41.9	91.2%
菊池川河口域	岱明鍋	0.0	12.4	-
	岱明高道	0.0	21.6	-
	滑石	0.0	10.3	-
	大浜	0.0	14.8	-
	横島	0.0	0.0	-
白川河口域	河内	0.0	0.0	-
	松尾	0.0	0.4	-
	小島	0.5	2.6	17.2%
	沖新	0.0	0.0	-
緑川河口域	畠口	0.0	0.0	-
	海路口	29.1	60.5	48.0%
	川口	81.8	188.7	43.3%
	住吉	60.4	135.4	44.6%
	網田	68.1	22.4	304.8%
荒尾～熊本北部長洲地域		195.2	171.1	114.1%
菊池川河口域		0.0	59.1	
白川河口域		0.5	3.0	15.1%
緑川河口域		239.3	406.9	58.8%
熊本有明 合計		434.9	640.1	67.9%